

為シ之ヲ実行ニ着キスルニ至レリ

十月初旬ハ木、後藤田及堂前孫三郎(木材労働組合)等再三集会合同ニ関スル大体ノ方針此合同ニ参加スル申込リ

ヲ定メ労働組合同盟会ハ事实上政治運動ヲ等スベシト主張スル一派(阪本、後藤田)ト否ラサルモ

ノ(関西自由労働組合ヲ中心トス)トニ分派ノ形ナレバ此際同会ヲ

解散(大阪鉄工組合、大部及立憲労働組合ハ議案政策派ニ加盟シ他ハ関西労働組合一派トナル)シテ合同ノ

実ヲ擧グベク計劃ヲ進メタリ

斯クテ十一月廿一日最後ノ協議会トナリシガ労働

組合同盟会ニ於ケル無政府主義派ト議會及

策派トハ両々相對峙シテ議論ノ一致ヲ見ズ

即(一)関西紡織労働組合ハ

現在労働組合ハ本来ノ目的タル經濟運動

ニ汲々タル折柄ナレバ組合ノ現状ニテハ普

選運動乃至議會運動ニ耳ヲ借スノ餘地ナシ

ト称シ(二)関西自由労働組合ハ